

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成30年4月12日(2018.4.12)

【公開番号】特開2016-215867(P2016-215867A)

【公開日】平成28年12月22日(2016.12.22)

【年通号数】公開・登録公報2016-069

【出願番号】特願2015-103802(P2015-103802)

【国際特許分類】

*B 6 2 K 21/04 (2006.01)*

【F I】

*B 6 2 K 21/04*

【手続補正書】

【提出日】平成30年2月28日(2018.2.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

【特許文献1】特開2008-285050号公報

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0035

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0035】

図8(b)、図9(b)に示すように、厚肉部27は、ステアリングシャフトボス部21から板状部31の前端に亘って形成される。更に、厚肉部27は、フォークブラケット30の前端側において、左右方向における中央部から一対のフォーククランプ部23に亘って形成される。すなわち、厚肉部27は、底面視で見て略T字状に形成される。厚肉部27は、左右方向における中央部からそれぞれ一対のフォーククランプ部23に向かって厚みが漸減する。

また、図8(b)、図9(b)に示すように、薄肉部28は、フォークブラケット30の後端側において、ステアリングシャフトボス部21の左右両側に形成される。薄肉部28は、左右方向における中央側からそれぞれ一対のフォーククランプ部23に向かって厚みが漸減する。